’１１－１０－３１

三洋化成工業株式会社

２０１１年度第２四半期（４－９月）決算の概要

１．経営成績

（１）連結売上高は、販売数量の増加に加え、原料価格上昇に伴う製品価格改定により前年同期比５．６％増の７１０億円となりました。
（２）利益面では、円高や原料価格上昇分の製品価格改定遅れ、高利益品の数量減少に加え、昨年１０月に稼動した衣浦工場の償却費負担もあり、連結経常利益では前年同期比２４．６％減の４２億円となりました。
（３）中間配当は、前期末配当と同じ１株当り７円５０銭とさせていただきます。

（単位：億円）

	連結			単体		
	２０１０年 第２四半期累計	２０１１年 第２四半期累計	伸び率(%)	２０１０年 第２四半期累計	２０１１年 第２四半期累計	伸び率(%)
売上高	６７３	７１０	５．６	４６５	４９７	６．７
営業利益	５２	３４	△３５．２	２７	１２	△５６．１
経常利益	５６	４２	△２４．６	３７	２５	△３３．２
当期純利益	３２	２５	△２３．１	２７	１８	△３４．３

２．分野別連結売上高

（単位：億円）

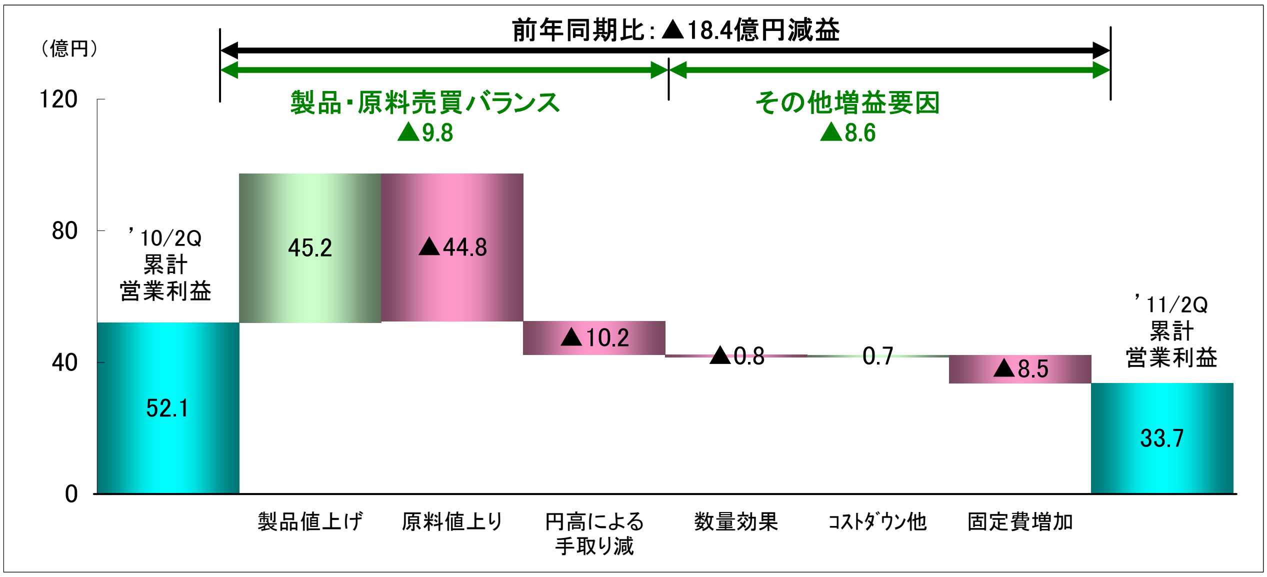
	２０１０年第２四半期累計		２０１１年第２四半期累計		前年同期比	
	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	増減	伸び率(%)
生活・健康産業関連	２４１	３５．９	２５６	３６．１	１５	６．２
石油・輸送機産業関連	１５２	２２．６	１５５	２１．７	３	１．４
ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ・繊維産業関連	９０	１３．４	９７	１３．７	７	７．６
情報・電気電子産業関連	１１１	１６．６	１０９	１５．３	△　２	△２．６
環境・住設産業関連他	７７	１１．５	９４	１３．２	１７	２１．４
合　計	６７３	１００.０	７１０	１００.０	３７	５．６

３．分野別連結営業利益

（単位：億円）

	２０１０年 第２四半期累計	２０１１年 第２四半期累計	前年同期比 増減
生活・健康産業関連	２４．１	１６．８	△　７.３
石油・輸送機産業関連	５．０	０．４	△　４．６
ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ・繊維産業関連	１０．６	１２．９	２．３
情報・電気電子産業関連	１１．２	４．６	△　６．６
環境・住設産業関連他	１．１	△　０．９	△　２．０
合　計	５２．１	３３．８	△１８．３

４．連結営業利益の増減分析（前年同期比）



注　２０１１年度７～９月期の営業利益（１０．４億円）が４～６月期（２３．４億円）比１３．０億円悪化した要因

（１）数量効果で　＋１．４億円

（２）価格効果　▲８．８億円（製品値上げ１．０億円、原料値上り▲６．７億円、円高　▲３．１億円）

（３）固定費増　▲５．６億円（減価償却費増２．０億円他）

５．２０１１年度業績予想（１０／２５に公表）

売上高は販売数量の増加に加え、原料価格上昇分の製品価格改定もあり、前回発表値を上回る見込となりました。営業利益は、製品価格改定による利益改善が進むものの、下期円高による収益悪化と一部連結子会社での原料調達コストの上昇等により、前回発表値を下回る見込みです。経常利益、当期純利益は持分法による投資利益の増加により前回発表値通りを予想しています。

		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
		億円	億円	億円	億円	円　銭
連　結	修正前	1,４００	８６	９６	５９	５３．４９
	修正後	1,４８０	８０	９６	５９	５３．４９
	差異	＋　８０	△　６	－	－	－
単　体	修正前	９２０	４１	６０	４２	３８．０８
	修正後	１，０３０	４１	７０	５２	４７．１４
	差異	＋１１０	－	＋　１０	＋　１０	＋　９．０６

＜　業績予想の前提条件（下期）＞　　為替レート：76円/＄、国産ナフサ価格：５万３千円/KL

６．配当の状況

	１株当たり配当金			配当性向（連結）
	中　間	期　末	年　間	
	円　銭	円　銭	円　銭	％
２００９年度	5.50	7.50	13.00	56.4
２０１０年度	7.50	7.50	15.00	31.8
２０１１年度（予想）	7.50	7.50	15.00	28.0

以　上